

# ◆◆◆◆ 賛否が分かれた議案等に対する議員の態度 ◆◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決・承認しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案報告願番号	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別																						
		賛成	反対	金剛寺	伊藤	岡部	石引	久米原	山宮	深沢	札野	福島	山崎	後藤(光)	滝沢	坂本	糸賀	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	杉野	鴻巣	大野	
議8	可決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議13	可決	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議15	可決	14	7	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○
議18	可決	20	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報1	承認	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
報2	承認	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○
報3	承認	19	2	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請1	不採択	7	14	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○

## 一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

### 中学生の社会教育について

札野章俊 議員

議員 道徳教育における職場体験学習の位置は。教育部長 職場体験で経験したことを振り返りながら、その後の自分の生活に

生かしていこうとする責任感や、勤労などの態度や意欲を育成する学習を行っています。

### 外国人職員の雇用について

議員 インバウンドの需要に対し、計画していること

産業経済部長 東京オリンピックの事前キャンペーンの誘致や道の駅の整備などを

地域経済の活性化につなげていくために、国や県をはじめ、庁内で連携を密にし、訪日外国人旅行者に対する環境の整備に努めていきます。

### 指定管理者制度について

議員 道の駅事業の指定管理者の募集状況は。市長公室長 道の駅の指定管理に実績のある2者から申請を受付し、申請者からの施設管理運営のプレゼンテーションを実施した後、8月上旬までには指定管理候補者の選定を行う予定です。

議員 指定管理者の事業

の詳細にわたる報告を議会で行うべきではないか。市長公室長 今後も引き続き、議員、市民の皆様からのご意見、ご要望をいただきながら、施設運営の向上、改善等を図り、利用者満足度がより高い施設となるように対応していきます。

### 生活保護行政の充実を求める

金剛寺 博 議員

議員 生活保護は国の調査でも、該当する世帯の22・9%しか利用されていません。さらに10月から引下げ予定。市民が相談しやすいようホームページの見直しと「生活保護のしおり」が見られるよう求めます。

はリンク先を掲載し、自宅でも見られるようにしたいと考えています。議員 生活保護世帯を支援するケースワーカーは、現在8名で社会福祉法の基準を超えています。1名の増員を求めます。

福祉部長 相談に来やすくするため、丁寧でわかりやすい説明に修正します。「生活保護のしおり」

福祉部長 適正な人員配置を図り、一人ひとりに寄り添った支援ができるようにします。

### 消防団員の処遇改善と地区負担軽減を求める

議員 火災や水害への出動手当は1回2500円、夜間は3500円であり、増額を求めます。危機管理監 国基準は7000円であり、増額について検討します。

担です。全額市の負担を求めます。危機管理監 近郊市町村の状況を調査し、市の負担を検討します。

議員 広域的な消防団活動に対し、経費負担は消防団のある地域の負担で、消防機庫の新築、増設は3分の1が地域負担です。

危機管理監 内容を精査し、市負担に向けて検討します。

久米原 孝子 議員

## 介護支援ボランティア制度について

**議員** 介護支援ボランティア制度は介護予防事業の一つとして高齢者の皆さんが介護ボランティア活動を通して地域貢献や社会参加をすることで、より元気になることを目的としています。何かをお役にとりたいと考えているお元気な65歳以上の方は多いと思います。当市で介護支援ボランティア制度を始めたいかがですか。

**健康づくり推進部長** 県内で導入する自治体が増えつつあります。介護予防効果への期待だけでなく、地域の活性化や住民同士のつながりの強化を図り高齢社会を乗り切る地域づくりにつなげたいとの意図が込められているようです。近隣自治体の例や関係する皆様のご意見等も参考にしながら今後検討していきます。



▲介護支援ボランティア

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆産前産後家事支援ヘルパーについて
- ◆18歳成人について
- ◆たつこの産直市場について

深沢 幸子 議員

## 子育て環境日本一（ソーシャルスキル）について

**議員** 人間関係づくりのためのソーシャルスキルを、小中学校等の早い段階から学ぶ事が重要だと思います。教育長のご見解を。

**教育長** 社会性を高める学習を早期に取り入れることは、重要で有効と認識しています。発達段階を考慮し、市全体で取り組みます。

**議員** 先生方が児童生徒への理解を深めるため、研修をしてはいかがでしょうか。

**教育部長** 各自が研修した内容の情報共有化のため、校内研修を充実します。

## スポーツ健康日本一（健康寿命）について

**議員** 寝たきり・引きこもりを出さないために、介護予防になる高齢者向けの健康遊具を身近な公園につけ、（仮称）介護予防公園としてはどうか。

**健康づくり推進部長** 地域内の公園での介護予防は効果的と認識しており、検討

山宮 留美子 議員

## 人工透析患者の通院費助成について

**議員** 人工透析治療を受けている方の中には、様々な病気を併発されている方がいます。その場合どうしても市外の病院にかかるしかない。そのため、交通費の負担が大きく経済的にも精神的にも苦痛になるという声を聞きました。人工透析治療通院費の助成が行われている

**福祉部長** ご提案の人工透析患者の通院交通費助成制度については、今後、先進事例を調査しながら研究をしてまいります。

## 人生100年時代を見据えた高齢者対策

**議員** 年に何度かの長寿大学や、ねりんスポーツ大会等の足の確保として、ピストンバスの運行を考えていただきたいのですが、いかがでしょうか。

**福祉部長** 公益バスについては、文化会館やふるさとふれあい公園に隣接する総合福祉センターへ複数の路線が運行されています。また、今年度は

**福祉部長** 公益バスについては、文化会館やふるさとふれあい公園に隣接する総合福祉センターへ複数の路線が運行されています。また、今年度は

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆女性視点の防災ハンドブックについて

伊藤悦子議員

## 子どもの貧困対策について

― 貧困の実態調査と学校給食費の無料化を ―

**議員** 日本の子どもの貧困率は13・9%で約7人に1人が貧困です。市の子どもの貧困対策には子どもの貧困実態調査が重要です。いかがですか。

**福祉部長** 県は国の地域子供の未来応援交付金を活用して、子どもの貧困調査を予定しており、龍ヶ崎市が選定されるよう要請しています。

**議員** 貧困対策として、給食費無料化は、どんな家庭、どんな親の子どもであつても等しく食事の確保ができる優れた制度

**議員** 現に83自治体が無料化していますので、学校給食法第11条の食材費の負担は自治体の判断できると解釈できます。深く考えてください。

## 佐貫駅ホームの安全対策を

**議員** 佐貫駅ホームはカーブがあり、列車とホームとの間が広く、特に高齢者や小さい子ども連れには危険です。市の認識はいかがですか。

**市民生活部長** 状況は十分認識しており、毎年、

**議員** JR東日本に対し、列車とホームの隙間に転落防止策を講じるよう継続して要望しています。

**議員** 転落防止ゴムというのがあるようです。具体的な方法も示しながら要望してください。

岡部賢士議員

## AI（人工知能）活用について

**議員** 当市でのAI活用全般についての見解を。

**市長** 住民サービスの向上、職員の労働状況改善などに期待。対面でお話をする大切さとのバランスをとりながら、市民のために活用するべき。

**議員** より良い未来のために最先端技術を上手に活用していく時代。当市



▲防犯、交通、教育、医療や福祉、様々な分野で大きな可能性を秘めている

## 旧北文間小学校の跡地活用について

**議員** 全体の方向性、考

**市長公室長** 地域の皆様との話し合いを進め、活用方針を今後取りまとめ

ていきたい。

**議員** 出だしから遅く時間がかり過ぎていく見込み。統廃合の検討を進める際は、跡地活用の検討も同時に始め、スピード感を持って進めること

はもちろん、地域住民の意向を尊重しつつ、市全体の利益をしっかりと考える有効な活用につなげるように！

## 掲載以外の質問項目

◆ごみ減量について



▲財政面を含め、先を見据えた計画、取り組みを！

油原信義議員

## 陸上競技場・野球場の利用率向上について

ついて

**議員** 平成29年度平日の利用時間における利用率は、陸上競技場は約60%、

時間帯別に細分化すると16時から20時までの時間帯の利用率が約80%。午前9時から正午までが約50%、正午から16時が約40%の利用率です。野球場は約30%、全体的に見て利用時間帯別の利用率に大きな隔たりはありません。言い換えれば平日の日中利用は、陸上競技場が約50%、野球場は約70%利用されていないのが現状です。一般のサッカー利用者やグラウンドゴルフ利用者からは料金が高いとの声が寄せられています。その主な要因は専用利用にあります。インフィールド(芝生)はサッカーやグラウンドゴルフ等ボール競技の場合には他の利用ができないとの理由から専用利用となります。使用料は

通常の2倍以上、体育館や野球場でも利用しているときは他の団体が利用できないのは同じです。平日9時から16時の日中利用率の促進策は高齢者スポーツ・ニュースポーツ利用に積極的に開放する事です。夕方の一般利用の促進策は試合を想定した料金設定であり、単独チームの練習利用に配慮した利用時間の細分化・専用利用等利用形態、照明塔使用料金等の見直しが必要と考えますがいかがか。

**健康づくり推進部長** スポーツに親しめる場として、多くの市民の皆さんに活用されることが重要です。市民負担の公平性の観点・受益者負担の原則を踏まえ、コスト面だけでなく政策的な利用促進の観点からも検討してまいります。

後藤 光秀 議員

## 市営ドッグランについて

―市民健康の森へドッグランを―

議員 龍ヶ岡公園の隣にたつのこまち龍ヶ崎モールが建設され、さらににぎわいが増しています。隣接している済生会病院の隣「市民健康の森」へドッグランが設置されれば、お子様連れからペット連れ、またご年配の方までがそのエリアでショッピングやくつろげる場所となって、幅広く楽しめるスポットとして広がると考えますが、いかがか。

## 龍ヶ崎祭りについて

議員 440年の伝統ある撞舞は、当市の代表的なシンボルの一つといっても過言ではない。各町内が予算を負担して八坂祭礼を実施しているが、例えば石岡の祭りのように予算面で行政が協力できないのか。ゴミの問題や、学校等の協力による駐車場の確保、警察との警備強化、また、祭りのホームページ開設など、神

福島 正明 議員

## 佐貫駅東口ロータリー改修事業について

議員 ロータリーの改修の理由、事業の概要についてご説明いただいた。

都市整備部長 朝夕の通勤・通学ピーク時において、自家用車、タクシー、バスなどの車両が集中することから大変混雑しています。特に駅舎入口付近においては、歩行者動線と車両動線が交差するため、接触事故等の発生が懸念されています。また、送迎の自家用車とタクシーやバスとのトラブルが発生しているという現状もあります。これらの問題を解決するため、一般車と公共交通を分離させた改修の基本計画を策定しました。さらにこれをベースとして、

駅前前のシンボル空間として利用者の回遊性が増すような当市の玄関口にふさわしい駅前広場の実現に向けた検討会議を開催

大竹 昇 議員

## バイオマス産業都市構想について

議員 当市は低炭素社会、循環型社会構築を目指しています。循環型社会形成の手段として、バイオマス産業都市構想の定義について伺います。

産業経済部長 その地域にある木質、食品廃棄物、下水汚泥、家畜排泄物などのバイオマス原料に収集、運搬、利用までの経済性が確保されたシステムを構築し、産業創出と地域循環型のエネルギーの強化により、環境に優しく災害に強い「まちづくり」を目指す。地域と定義されています。

議員 各府省には、どのようなバイオマス関連施策があるのか伺います。

産業経済部長 内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の七府省が地域を選定し、国の施策対象としては、バイオマスの利活用に係る計画策定、調査設計、施設整備、活動支援、

# 一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

石引礼穂 議員

## 佐貫駅東口ロータリーの改修工事について

議員

今回の計画で、シンボル空間がはたして必要なのでしょうか。ロータリーを「バスやタクシーの公共交通機関」と「一般車両」に分離したのは、とても良いと思います。しかし、この計画では、一般車両用のロータリー内は、現状で問題になっている二重駐車、三重駐車を解消するのは難しいと感じましたし、なぜ狭い敷地内の中央に緑地の部分をつくるのでしょうか。



▲佐貫駅東口ロータリーの混雑解消を！

都市整備部長 駅前シンボル空間として、市のサインやモニユメントなどが設置できるよう、一般車ロータリー内に緑地を設けているところですか。この緑地内の詳細の整備内容については、今年度発注を予定している詳細設計の中で検討していきます。たいと考えています。

掲載以外の質問項目  
◆地元事業者の活性化について  
◆気象予報士活用事業について

糸賀 淳 議員

## 小規模校の存続は

議員 小規模校の現状についてお聞かせください。

教育部長 川原代小学校区内にお住まいの児童160名のうち、川原代小学校に通学している児童が75名、それ以外85名が指定学校の変更で他の小学校に通っているという状況です。

議員 川原代小学校を指定されている家庭の多くの児童が他の小学校へ通っていて、結果として川原代小学校の理想とさ

議員 精神障がい者はマル福の恩恵から取り残されていると思います。精神障がい者のマル福適用条件の緩和などで対象者の拡大が必要だと考えますが、要望したいと思

椎塚俊裕 議員

## 当市、政策実現のためのマネジメント

議員 市長の掲げる政策の実現のために、具体的マネジメントをどう考えているか。

市長 マネジメントで大切なものの一つは風通し、庁内で情報をしっかりと共有しながら同じ夢を持って、それを一緒に力を合わせて描いていくことが大切です。選択と集中で、めり張りをきかせた政策展開が今の時代求められていますし、常に持たなければならぬ。しっかりと見極め、様々な形で政策のスピード、

議員 自治体経営は、既存の正解をいくら知っていても役に立たず、試行錯誤し、仮説を検証し続け、市長の原点、具体的なストーリーと積極的な介入、そして政策を一度にはできない現実を受け入れ、選択し、ストーリーを修正しながら実行し、自身の意識改革も必要だと思

## 新しい学校づくり

議員 教職員の新たな小・中一貫教育に向けた資質向上のため、動画配信による研修は有効だと思

教育部長 教員の多忙化解消が大きな課題で、提案は教職員の資質向上に

議員 動画配信サイトを活用することで、空き時間を利用した自主研修として有効です。教育委員会としても、教職員の資質向上に有効なサイトなどを各学校に積極的に紹介し、啓発します。

# 一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています  
新元号への移行が予定されている2019年5月1日以降の年度については、  
平成のまま表記し、読み替えるものとします

杉野 五郎 議員

## 介護難民を出すな！（第9弾）

―向こう5年も特養等の増設なし―

議員 特養、グループホームは、3年間増設しないと  
のことでしたが、普通、増  
設が決定してから開設まで  
に要する期間は、

福祉部長 2月新設の特養  
80床は選定から事業開始ま  
で約2年かかっています。  
変に対応すべきです。

## 身の丈に合った事業展開を！

議員 本年2月公表の向こ  
う10年の財政収支見通しの  
結果をどう認識されていま  
すか。

市長 しつかりと夢を描き  
ながらも、毎年の推計等を  
見据え、樂觀することは決  
して許されなれないと思っ  
ています。一方で、自主財源確  
保の取り組みも大切です。  
道の駅整備、佐貫駅名改  
称、つくばの里工業団地の  
拡張等の前向きな施策展開  
も収益改善に向けた方策の  
一つと考えています。  
議員 財政の実態を冷静に  
直視すると、財政運営上で

大野 誠一郎 議員

## 駅名改称費用3億8900万！

議員 駅名改称費用が3  
億8900万円と今議会  
に上程されましたが、駅  
名改称方針案の中の概  
算費用の四つのパター  
ンの金額、ケースごとの内  
訳について伺います。

市長公室長 ①平成32年  
春のJRにおける大規模  
施設機器更新時、3億8  
900万円②平成31年10  
月の消費税率改定時、4  
億5300万円③平成31  
年度中実施のダイヤ改正  
時、5億円④市単独実施  
時、6億6000万円と  
提示されています。平成29  
年4月消費税率改定時に  
実施する予定であった際  
の概算額は、3億286  
0万円でした。今回の3  
億8900万円の内訳に  
ついては、①営業設備費、  
1億3100万円②車両  
設備費、7600万円③  
信号保守システム費、1  
億6000万円④管理費、  
2200万円となってい

ます。平成31年10月予定の  
消費税率改定時の内訳に  
ついては、公表を控えさ  
せていただきます。また、  
ダイヤ改正時、及び単独  
実施時の内訳については、  
提示を受けていません。  
議員 3億8900万円の  
内訳については、詳細無し  
の4行の内訳、その他のパ  
ターンの金額については明  
示されていないとの説明です  
が、市長にも明示されてい  
ないのですか。  
市長 同様と考えていた  
だいで結構です。  
議員 市長、何故求めな  
いのですか。消費税率改  
定時だけで比較するなら、  
前回3億2900万円が、  
今回4億5300万円。  
ただ簡単に詳細無しの内  
額で、大規模施設機器更  
新時において、3億89  
00万円だから安価です、  
では納得いきません。説  
明責任がなされていない。

後藤 敦志 議員

## AI×タブレットで高齢者生活支援を！

議員 デジタルデバイス  
とは、パソコン、スマホ、  
タブレット等のデジタル  
技術を使えるか使えない  
かによって生活の質に大  
きな差が生まれること。  
音声認識技術とAIの登  
場で、その障壁が取り除  
かれつつある。すでに対  
話型AIアプリとタブ  
レットを活用して、高齢  
者の買い物支援や移動支  
援を行っている自治体  
がある。高齢者支援で行政  
が土地を買い、建物を建  
て、5000万円かけて  
日用品を売る施設をつ  
くるのではなく、ネット  
スーパーなど基本的には  
民間の活力を利用し、そ  
の間を行政で取り持つて  
いく。5000万円あれ  
ば高齢者5000世帯に  
タブレットを配れるし、  
利用料、配送料の補助も  
できる。施設をつくって  
高齢者生活支援をすると  
対象エリアがとても狭く

なってしまふ。AIとタ  
ブレットを活用した取り  
組みなら、同じ予算でほ  
ぼ市内全域で対策を行  
うことができる。AIを活  
用した高齢者の生活支援  
を。

市長公室長 当市内で  
は、買い物弱者を支援す  
る取り組みとして、既に  
民間企業がパソコンやス  
マホから買物ができる宅  
配サービスを提供し、一  
定の環境が整えられてい  
ます。ただ、AI機能は  
ないという状況です。A  
Iの導入は、先進自治体  
をはじめ、国や企業等の  
取り組み、さらにはAI  
技術の動向などを注視し  
ながら調査研究に努めて  
いきます。



▲AIを活用した高齢者の生活支援を！

# 一般質問

一般質問の記事は、  
各議員が書いています

## 牛久沼の利活用について

—100年先につながる感幸地づくり—

坂本隆司 議員

議員 牛久沼は帰属に関する課題が歴史的な解決を得たことにより、牛久沼の活用に大きな一歩を踏み出したところです。

議員 牛久沼の活用には

昨年から龍ヶ崎市を含む5市1町で首長会議を行っていますが、国や県との連携や要望は今後どのように進めていくのでしょうか。

市長公室長 牛久沼周辺首長会議は、情報の共有望まれます。

## 中心市街地、商店街通りの街路灯について

議員 本町商店街通りに設置されている街路灯の維持については、個人や商店会が所有しているの

としての協力をお願いします。

産業経済部長 中心市街地にて、にぎわいを取り戻すため今後作成する、

維持していくのが大変だと相談を受けています。ですが、現状は商店が減り、

で街路灯についての課題を認識しながら、検討していきたいと考えています。

議員 ありがとうございます。期待しています。

第2回定例会では3つの常任委員会が開催されました。

本会議におけるそれぞれの委員長報告の一部を掲載します。

## 総務

市町の境界変更についてほか、議案5件、報告1件、請願1件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一

般会計補正予算（第1号）の所管事項、常磐線佐

貫駅駅名改称事業について、「債務負担行為の限度額

3億8900万円が補正予算で増額にならないように、

また、当初の3億2900万円に近づくよう努力し、進め

ていただきたい」との意見

や、「平成18年度のアンケート結果では、負担額にかかわ

らず駅名変更を実施すべき

と回答した方が20%で、最多

の44%が費用の積み立てや

募金などを行いながら、実施

に向けて少しずつ進めると

いう、ある意味、慎重論の

回答でした。せっかくアン

ケートをとったわけですか

ら、再度精査し、どのよう

に解釈したら良いのかとい

うことも含めて、明確にさ

れたら良いと考えます」と

の意見があり、採決の結果、

可否同数となり、委員長裁

決により了承しました。

## 文教福祉

龍ヶ崎市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例についてほか、議案6件、報告3件について審査しました。

龍ヶ崎市放課後児童健全

育成事業の設備及び運営に

関する基準を定める条例の

一部を改正する条例につい

て、「放課後児童支援員の資

格が、5年以上の実務経験

があれば、高校卒業でなく

てもよいと緩和されました

が、この要件に該当する方

の現在の状況と、今後の登

用見込みについて伺います」

との質疑に対し、「現在、中

学校の卒業で支援補助員を

している方はいませんが、

高校や短大、大学などの卒

業で、教員などの免許を有

していない方で支援補助員

をしている方は、6月1日

現在で24人います。今後は、

2年間の実務経験が終了し

た後に、県の研修を受けて

いただき、放課後児童支援

員として活躍していただき

たいと考えています」との

答弁があり、採決の結果、

全員異議なく了承しました。

## 環境生活

龍ヶ崎市手数料条例の一部を改正する条例についてほか、議案6件、報告4件について審査しました。

平成30年度龍ヶ崎市一

般会計補正予算（第1号）

の所管事項、集会施設整

備助成事業について、「龍

ヶ崎市地域集会所施設建設

等補助金交付要綱の改正

した点について伺います」

との質疑に対し、「新築

工事等の補助額について、

500万円を限度として

いましたが、800万円に

改正しました。また、補助

の対象をトイレの改修、エ

アコンの更新、建築基準法

に規定する大規模修繕、模

様替え、バリアフリー改修

にも活用できるように拡大

しました。また、既存建

物の購入についても、新た

に補助対象に追加しまし

た。さらに、申請者は住民

自治組織に限っていまし

たが、マンションの管理組

合等も申請できるように

しました」との答弁があ

り、採決の結果、賛成多数

で了承しました。